

ならしの市議会

平成25年(2013年)5月1日 第158号

平成25年度当初予算可決 一般会計518億2千万円



屋敷近隣公園の満開の桜

可決された主な議案概要

平成25年第1回定例会は、2月19日から3月22日まで32日間の会期で開催、議案35件が審議され、全ての議案が可決・適任となりました。

請願・陳情については14件が、議員提出の発議案については4件がそれぞれ審議されました。

一般質問は23人の議員が行い、市政に関する諸問題について活発な議論が展開されました。

また、3月7日及び8日に各常任委員会が、11日から14日に一般会計予算特別委員会及び特別会計予算特別委員会が開催されました。

議案第1号 平成25年度 習志野市一般会計予算

概要 歳入歳出予算の総額を前年度対比2.1%増の518億2千万円とするほか、継続費、債務負担行為、地方債等について予算計上するものです。

〔平成25年度の重点施策〕

- 1、持続可能な行財政運営を目指し、経営改革を推進
- 2、引き続き災害復旧・復興に取り組み、災害に強いまちづくりを推進
- 3、子育て支援、高齢者福祉、障がい者福祉、保健・医療施策等の充実によりあらゆる世代が健康で笑顔で暮らせるまちづくりを推進
- 4、新庁舎建設、義務教育施設、その他の公共施設の安全及び再生に向けた取り組みを推進
- 5、地球環境にやさしいまちづくりを推進
- 6、JR津田沼駅南口周辺開発や市民生活に密着した都市基盤整備を推進

議案第11号 習志野市東日本大震災復興交付金基金条例の制定について

概要 東日本大震災からの復興事業を実施するために創設された東日本大震災復興特別区域法に基

づき、交付される復興交付金を管理するに当たり新たに「習志野市東日本大震災復興交付金基金」を設置するものです。

この基金は、東日本大震災復興交付金制度に基づく事業に要する財源に充てることといたします。施行日につきましては、公布の日からとします。

議案第14号 習志野市特定建築行為に係る手続等に関する条例の制定について

概要 特定建築行為に関する手続、その他必要な事項を定めることにより、良好な近隣関係を保持し、もって、地域における健全な生活環境の維持及び形成に資することを目的に制定するものです。

内容は、特定の建築行為について、公開標識を設置し、近隣住民に、事前説明を義務付けるなど、事前の手続について規定し、所定の手続を踏むまでは、建築許可申請等ができないこととします。

また、建築業者等と近隣住民との間の紛争解決を図るために、あつせん・調停の手続を規定するほか、事業者等に対する勧告・命令・公表制度を設けます。施行日につきましては、平成25年5月1日とします。

可決された発議案

発議案第1号 習志野市議会政務調査費の交付に関する条例の一部を改正する条例の制定について

概要 地方自治法の一部改正により、政務調査費の名称を「政務活動費」に改め、政務活動費を充てることができる経費の範囲を定め、議長は、政務活動費について、その用途の透明性の確保に努める規定を設けようとするものです。施行日は、平成25年3月1日とします。

発議案第2号 習志野市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について

概要 地方自治法の一部改正により、地方自治法の委員会に関する規定が簡素化され、委員の選任方法、在任期間など、法で定めていた事項が条例に委任されたことから、所要の改正をするものです。施行日は、平成25年3月1日とします。

発議案第3号 習志野市議会会議規則の一部を改正する規則の制定について

概要 地方自治法の一部改正により、本会議においても公聴会の開催や参事人の招致が可能となったことから、その手続を定め、運用条項の整備等、所要の改正をしようとするものです。施行日は、公布の日からとします。

発議案第4号 ブラッドパッチ療法法の保険適用及び脳脊髄液減少症の診断・治療の推進を求める意見書について

概要 ブラッドパッチ療法の治療基準を速やかに定め、平成26年度に保険

適用とすること。「脳脊髄液減少症の診断・治療の確立に関する研究」を平成25年度以降も継続し、「診療ガイドライン」の早期作成とともに、子どもに特化した研究及び周辺病態の解明を行うこと。脳脊髄液減少症の実態調査を実施し、患者・家族に対する相談及び支援体制を確立すること。ブラッドパッチ療法に関する先進医療「認定施設を各都道府県に最低1カ所設けること」について適切な措置を講じるよう政府に強く要望するものです。



—叙勲—
築澤 平治 元市議会議員が「旭日双光章」を受章

築澤氏は、平成3年5月に初当選以来、連続4期16年にわたり市議会議員として習志野市の発展に貢献されました。

この間議会では、文教福祉常任委員会委員長や一般会計並びに特別会計予算特別委員会委員長等を歴任され、数々の功績を残されました。

おめでとう！市議会議長賞贈呈



2月26日(火) 議場にて議長表彰を行いました。(写真は右から習志野高校ボクシング部の齋藤奨司君、谷津小学校管弦楽クラブ部長の柴田倫花さん、習志野高校吹奏楽部部長の木村 諒君)

- 習志野高等学校 ボクシング部 3年 齋藤 奨司 君
- 第67回国民体育大会ボクシング競技 少年フライ級において第1位
- 谷津小学校 管弦楽クラブ
- 平成24年度こども音楽コンクール
- 小学校合奏第2部門において文部科学大臣奨励賞(全国第1位)
- 習志野高等学校 吹奏楽部
- 第25回全日本マーチングコンテスト 高校以上の部において金賞

議会の日程

平成25年 第1回定例会

月 日	内 容
2月19日(火)	開会 議案第1号～議案第32号について(提案理由の説明) 発議案第1号～発議案第3号について(提案理由の説明～採決)
2月26日(火)	議案第1号～議案第30号及び議案第32号について(質疑) 議案第31号について(質疑)
2月27日(水)	一般質問(4人)
2月28日(木)	一般質問(4人)
3月1日(金)	一般質問(4人)
3月4日(月)	一般質問(4人)
3月5日(火)	一般質問(4人)
3月6日(水)	一般質問(3人) 追加議案第33号～議案第35号について(提案理由の説明、質疑)
3月7日(木)	建設常任委員会 総務常任委員会
3月8日(金)	環境経済常任委員会 文教福祉常任委員会
3月11日(月)	一般会計予算特別委員会 特別会計予算特別委員会
3月12日(火)	一般会計予算特別委員会 特別会計予算特別委員会
3月13日(水)	一般会計予算特別委員会
3月14日(木)	一般会計予算特別委員会
3月22日(金)	議案第1号～議案第30号及び議案第32号～議案第35号並びに受理番号第1306号～受理番号第1319号について(委員長報告～採決) 議案第31号について(委員長報告～採決) 発議案第4号について(提案理由の説明～採決) 閉会

公明党

ふるさとハローワークの早期設置を要望!

Q JR津田沼駅南口開発に伴う学校規模について

A 谷津小は平成30年度児童数1千473名、44学級となり、12学級分の教室不足が生じることから施設面及び通学区区域変更の検討が必要。

要望地域住民に対し説明責任を早急に果たすこと

Q 東習志野小における大規模マンション建設による影響について

A 既存校舎内で32学級まで対応可能。今後4番街5番街の入居が開始されることから児童推移等を再度検証し、見直しが必要。

Q こども園第2期再編計画の奏の杜への対応について

A JR津田沼駅南口周辺を緊急整備地域に指定して保育所を誘致していく。待機児童対策について

Q 小規模保育・家庭的保育・一時保育など乳児の受け入れ枠拡大を検討。

要望保育の総合相談保育コンシェルジュの配置を要望。

Q 平成25年度新庁舎建設事業の内容は?

A 基本設計と地質調査を行う。

Q 公共施設再生事業は? A 平成25年度に大久保地区生涯学習施設再生の基本計画を策定する。

要望緑の景観を活かした市民がダンスを楽しめる多目的ホールの設置を!

Q 防災行政無線について A 秋津に子局を一カ所増設し、無線親機を消防庁舎に移設する。また、防災ラジオ500台を無償で配布する。

Q 骨髄移植ドナー支援事業について

A 千葉県内初の試みとして、市民に10万円の助成金を交付する。

Q 本大久保4丁目旧教職員住宅跡地の活用は? A 保育所用地としての活用を検討。

Q こども部の今後の組織と人員体制について

A ケースワーク力を向上できる人材確保、適正配置、育成、特に専門性を活かせる体制づくりに努める。

Q 就学指導委員会の審議結果に保護者が同意できない事例が発生する要因と改善策について

A 審議資料だけで判断するのは難しく、保護者の思いを理解し専門的な発達の理解を進め、適切な就学支援を行っていく。

Q 八千代特別支援学校習志野分校の設置について

A 袖ヶ浦東幼稚園の施設を活用し、小学部の平成27年度開校を目指す。

Q 谷津地域の浸水対策は? A 平成25年度から4ヶ年計画で2~4丁目を対象に逆流防止や排水ポンプ施設の設置と雨水管の整備を順次、行っていく。

元気な習志野をつくる会

元気な習志野をつくる会 確実な計画と実行を!

Q 災害時の通信対策、スマートフォンホワイトスペースの活用について

A 先行事例も踏まえて今後の動向を注視する。

Q 防災教育の次年度への取り組みについて

A 命の大切さを考える防災教育公開事業の指定を受け、袖ヶ浦西小を中心に自助・共助・公助の視野に立った避難訓練や防災授業の公開を予定。

Q 市役所の建てかえに伴い、大型グラウンドが一時なくなる件について

A 用地管理が6課にわたっており、平成27年度までに調整し、対策を図る。

Q 旧庁舎の完全移転後の売却について

A 他既存建物の改修改築のため売却したいが、現時点ではさまざまな意見があるため、検討したい。

Q 防災倉庫でのカセットガスボンベ保管の危険性について

A 平成元年より現在まで事故等は発生していない。今後、夏場の倉庫内温度にも留意する。

Q JR津田沼駅南口特定土地区画整理事業区域の人口増加に伴う学校及び保育所等の対応について

A 当初、入居予測による谷津小の学級推計では、平成30年度は33学級と見込んでいた。また平成22年に入居者収入予測を1千万円から650万円に修正した時点でも、現在

のような大幅な増加は考えていなかった。この対応は、施設の増築や通学区の変更等により行う。また、保育所も、当初の予測では67名の増加と推計しており、その後も予測を変えてこなかった。

Q 大久保地区の生涯学習ゾーン(市民会館、大久保公民館、屋敷公民館、ゆうゆう館、大久保図書館、藤崎図書館、勤労会館)の統廃合・複合化の進捗状況は?

A 日大生産工学部・首都大学共同でリノベーション(大規模改修して設備更新や間取り変更等して付加価値をつける)による統廃合・複合化を検討中。

Q 健康なまちづくり条例制定後の取り組みは?

A 平成25年4月1日施行の健康なまちづくり条例の趣旨の周知と推進体制の整備に取り組みなかで健康意識調査やシンポジウム等を実施予定。

Q 生涯学習によるまちづくりについては?

A 一市民、二文化、三スポーツ・ボランティアを掲げ、平成4年には生涯学習部を創設するなど、これまで取り組んできた。

Q 習志野文化ホールにおける喫緊の懸案事項は、今後25年を見据えた施設設備の老朽化対策。平成21年度から平成30年度までを期間とする「第2期大規模改修工事計画」を策定しており、平成27年度には、中規模改修工事費用約2億4千万円を予定。その後、平成30年度には、大規模改修工事(費用約12億9千万円)を予定。なお、これらの改修工事実施にあたり、財源確保と工事に伴う休館などの課題がある。

Q 習志野文化ホール改修工事費用はどのように賄うつもりなのか?

A 改修工事の費用は補助

金での対応などの手法を検討。

Q 習志野文化ホール改修工事費用はどのように賄うつもりなのか?

A 改修工事の費用は補助

習志野クラブ

震災から2年、風化させず、頑張ろう、習志野!

Q 市にいい相談窓口を設け、いじめ撲滅に向け対応することを求めるが

A 総合教育センターへの平成24年度1月までのいじめ相談件数は4件。パンフレットに同センターがいじめ相談窓口であることを明確に掲載すること。

Q いじめ認知件数は何件か

A 平成23年度は146件。

Q いじめアンケートは家に持ち帰りじっくり書くことが重要だ。教室では周りが気になる、時間制限もある。本心を書けるように実施すべき

A 中学校は7校中、3校が家に持ち帰り書いた。

要望アンケートは実態把握と同時にいじめ予防策として重要な役割を果たすので、全学校でアンケートを家に持ち帰り書けるよう、また人権擁護委員がいじめ撲滅・解決に向け活躍できる体制づくりを要望。

Q 一時保育に入れられない件数は何件か

A 平成23年度キャンセル待ちのうち942件が入れ、1千745件、65%が入れない。

要望一時保育は年間1万人にも利用され、ニーズが高いので拡充策を要望。

Q パラの育成講習によるボランティア登録や組織の新設運用、パラのまちづくりについて

A ボランティアの活用や、パラのまちづくりにつ

ての取り組みを図ることができると考えている。

Q 実初自然保護地区について

A 本市において唯一指定されている地区。今後も保全に努めていく。

Q 野良猫の不妊・去勢助成金の平成25年度予定について

A 助成の対象は、飼い主のいない猫を主体として、助成額は、メス6千円、オス4千円。

Q 習志野市「ゆるキャラ」創成について

A 平成26年の市制施行60周年記念事業のひとつとして、市民に末永く愛され親しまれる「ゆるキャラ」をつくり上げていく。

要望市制施行60周年記念「くまモン隊」の出演を熊本県に申請すること。

Q 公共施設の予防保全の取り組みと維持保全に係る基金の創設について

A 公共施設の総合的な管理手法、ファシリテイマネジメントの取り組みに着手する。また、早期の基金の設置に向けて取り組み。

Q 耐震補強工事は現在の体制で対応可能か

A 通常の対応では困難な状況であるが、限られた人員のなかで対応している。今後体制整備を検討。

Q 小中学校のトイレ改善事業の早期改修計画の策定について

A トイレ改善事業を確実に進めていきたいと考えており、早期のトイレ改善事業に係る計画の作成に取り組み。

Q 医療費抑制のため、国民健康保険診療データを活用してはどうか

Q 医療費抑制のため、国民健康保険診療データを活用してはどうか

国民健康保険団体連合会が保有するデータベースシステムが平成25年秋以降に稼働予定。予防施策・医療費の適正化を推進できる。

みんなの党

みんなの声を議会に届けてまいりました！

今後のあるべき観光・商工振興政策について、狭いながらも本市は観光資源が散在する。情報発信方法はガイドブックやメディアの活用、市内開催イベント等であるが、市外イベント開催や観光大使を選任した広いPRが必要と思うが？

現在のガイドブックは5年程度で更新していく。市外イベントの開催については県内の自治体や観光協会主催のイベントに参加していく。また、今後もメディア出演は積極的に受けていく。観光大使については、市制施行60周年を機に「ゆるキャラ」を検討している中で、そのなかで検討していきたい。

交通安全対策について本市にも「ゾーン30」設定が必要ではないか？

A 通学や抜け道の交通安全対策のため、県内で初めて船橋市本中山地区に設定された。本市が必要な地域については警察と協議検討していきたい。

公文書のコンピューター保存について

A 公文書管理法改正に伴い、電子データにて保存できるようになった。本市でも保管コスト削減等を目指すことから研究を進める。

公共施設再生計画での大久保の将来像について

A 公共施設の統廃合もしくはリノベーションでの対応を計画中。

要望労働会館のエアコンは30年以上前のものであり、電気代の費用対効果の研究を求める。

大久保商店街の活性化に向けて

A 職員も、より積極的に企画の提案等を進めていく。窓口にて新規制度の申請等の勉強会について

A 市民へしっかりとお知らせできるように日々対応を続ける。

町名変更について確固たる基準を求める

A 総合的に判断するが、基本的には議会の判断、関係法規等を重視する。

屋根貸し方式による太陽光発電設備の導入について

A 既存の学校は耐震強度の問題があり設置が難しいが、建てかえの際には調査・検討していく。

市職員の給与水準について

A 国家公務員を100とした場合のラスパイレス指数は109。政府の削減要請には、地方6団体と政府との協議の動向を注視して対応を検討する。

公職選挙法の遵守について

A 公職選挙法では、議員は選挙区内の人に対して年賀状など時候の挨拶状を出すことを禁止しており、県選挙管理委員会、習志野警察署との連携強化とホームページ等で公職選挙法遵守の注意喚起を徹底していく。

医療費の抑制策として

A 医療費の抑制策として

現在使用している医薬品をジェネリック医薬品に変更した場合に削減できる金額を記載した差額通知の送付を検討していく。

日本共産党

公民館民営化の検討

公民館運営審議会での民営化推進を要求する議会質問のみを放映したの

は、審議会を意図的に誘導するものではないか？

A 過去の経緯についても説明している。

公平公正な運営を要望する。過去の答申や会議録もホームページ等で公開すべきではないか？

A 過去のものも含め、今後は公開に努めていく。

要望審議会答申8ページのうち、7ページ中段まで指定管理者制度の弊害や直営が望ましい理由が詳細にまとめられている。答申内容について誤解が生じないように全文公開を強く要求する。

学校施設再生計画検討専門委員会は理工系の専門家に偏っているが、小中学校の規模・配置、小中一貫校、中高一貫校、複合施設化を視野に入れた提言書を短期間で出すのは乱暴ではないか？

A 研究すべき事項として意見をいただいている。

要望本市の教育のあり方を考えることなく、面積等の組み合わせだけで教育施設の統廃合を推進するわけにはいかない。教育的観点からきちんと検討するよう強く要求する。

特別養護老人ホームの施設増設の計画について

A 新規施設として谷津3丁目100床、借生園の増床で30床計画している。

新たな地域公共交通は安い料金、乗降しやすい車種を取り入れるなど、利用度の高いものにするのか？

A 13人乗りワンボックス車両を使用し、乗降ステップを設けるほか、乗降口付近には手すりを設置する。実証運行は11月ごろを予定。計画については地域に説明する。

屋敷4丁目大型パチンコ店建設について市が強く反対することを求める

A 同計画は、立地規制に関する法に適合していることから計画を抑制していくことは困難である。

ならしの市まわりの会

最低限度の生活を営む権利を保障せよ

A 安倍政権は生活保護費引き下げを決定。市民への影響は？

A 受託事務なので引き下げに従う。60歳代2人世帯で3千550円の引き下げになる。

要望7万円前後で暮らす生活は大変だ。撤回を求め、限りある市有地売却(8年間で24億)の見直しを求め。売却代金は市の借金返済ではなく市民の要求実現のために、売却するなら業者より市民優先にせよ

A 市民サービス充実のためこれからも売却を進める。

小中学校のエアコンの設置の調査をしたのか？

A 船橋市、流山市、市川市などは設置している。本市はまずトイレの改修や震災対策をする。

奏の杜の町名について市民から異議が寄せられている。市長は審議会や谷津の住民に納得してもらっているのか？

A 市全体で考えて決定した。考えを変えるつもりはない。

意見審議会答申、多数の市民の意向を無視することは許せない。

ならしの志民の会

自立したまちづくりを目指して!!

職員数について。市民意識調査では、行政改革において、職員数・人件費の削減を一番に求めている。しかし、前年度より正規職員数を9人増加の予定である。職員数を削減する考えはあるのか？

A 業務分析の結果を参考に、平成25年度において平成26年度から平成32年度までを計画期間とする第三次定員適正化計画を策定する。

「保育」について。ゼロ歳〜3歳未満の待機児童解消について、施設型による家庭的保育の導入を提案するが

A 平成25年度に、「こども園整備と既存市立幼稚園保育所の再編計画」の策定を考えている。保育の受け入れ拡大に向けて検討する。

新社会党

市民のくらしを守る立場から6件について質す

屋敷4丁目へのパチンコ店建設は、市民の平穏な生活が守れないので反対だ。具体的問題で質すが、パチンコ店への実務本郷方面からの車の出入り、計画地西側のセブンイレブン前交差点の交通問題。「たむろ」や親がパチンコに夢中になり子どもが事故に遭うことのないよう対策を求める

A 実務本郷方面へ出る車については、道路が狭いので大久保方面へ誘導するよう指導する。計画地西側の交差点での人身事故は2年間で6件起きている。交通量調査を受け、習志野警察署と協議していく。

馬込斎場は1週間も待たされる。八千代市桑橋への第二斎場建設はどうなっているか？

A 第二斎場については周辺住民に10回ほど説明し、建設予定地地権者の合意を得た。平成25年度に基本設計、環境影響評価をし、平成31年度開設に向けて進める。

土地ころがしを行った土地ころがしを解散すべき！

開発公社は過去に悪質な土地ころがしを行った。同土地は、JRT津田沼駅南口で「区画整理」が行われている土地である。荒木前市長が土地ころがしを行った業者に対して「念書」を書き5千万円を受領した土地

である。昭和47年、公社は不動産業者から同土地を買収。昭和54年、公社は同じ業者に売却。昭和61年、公社のダミー社に売却。昭和62年、公社はダミー社から買収。昭和63年、公社は別のダミー社に売却。平成3年、前市長の関係業者に「念書」を書き、5千万円の金を受領。平成9年、「念書」どおり業者から80万円(農地で法外な価格)、総額約26億円で公社に先行取得させた。以上の悪質な土地ころがしをした公社は解散すべきだ。A 公社は解散させない。

都市政策研究会

土地売却は、中止すべきだ

JRT津田沼駅南口・仲よし幼稚園跡地の土地売却計画は、前市長による公有地の私物化ではないのか？

A 道路開通を目前にして土地価格を過小評価して売却を狙う。前市長と一部の公務員による背任ではないのか？

JRT津田沼駅南口開発は前市長と前市長後援会に私物化されている。前市長の後援会長である三代川理事長には、総額44億1千68万円の現金(補助金)が投入される。住居表示の変更でも谷津住民の強い反発を無視した宮本市長の辞職を要求する

保留地売買契約書覚書平成18年12月20日の保留地の売買に係る覚書の開示要求をしてきた。5年が経過している。なぜ73億9千万円の土地取引の全容を公開しないのか？

真政会

公共施設再生計画及び市民の安全・安心について

旧陸軍の毒ガス兵器が再発見された。対策は？

A 飲料水用井戸の検査回数増加、及び国に対して住民説明会の実施を求めたい。

市民プラザ大久保のギャラリイ使用料が高く利用者が少ない。また、消防団詰所の不便等の対策は？

A ギャラリイ使用料については分割等の料金改定を検討する。また、消防団詰所については3月中旬に不便を解消する。

大久保商店街の防犯カメラ設置について

A 平成25年度予算に計上し、県とあわせて年度内に補助金交付を実施する予定。

建設予定のスーパー銭湯の安全・安心について

A 警備員の配置や、カラー舗装等の安全対策を要請し、市も案内看板を設置する。

公共施設再生計画における大久保地区の位置づけについて

A 平成25年度予算にて基本構想・基本計画を策定予定。リノベーション手法による建設、図書館の増築などが検討されている。

おしらせ

2月1日(金)早朝、議会報編集委員(議員)が「ならしの市議会(第157号)」をJRT津田沼駅前で配布しました。

《平成25年第1回定例会議決結果一覧表》

Table with columns for item name, council decision, committee decision, and final result. Includes a legend for voting symbols and a list of council members at the bottom.

※ 発議案第1号～第3号については、平成25年2月19日付で採決済み ※ 紙面には付議案件のみ掲載

発行 習志野市議会
編集 議会報編集委員会
住所 習志野市鷺沼1丁目1番1号
電話 047(453)9232
FAX 047(453)7767
ホームページ http://www.city.narashino.chiba.jp/shigikai/

会派別議員名 (〇は会派代表者)
元気な習志野をつくる会
公明党
真政会
習志野クラブ
みんなの党
日本共産党
市民の声を聞く会
新社会党
ならしの市民の会
ならしのひまわりの会
都市政策研究会
付託委員会
採決結果